

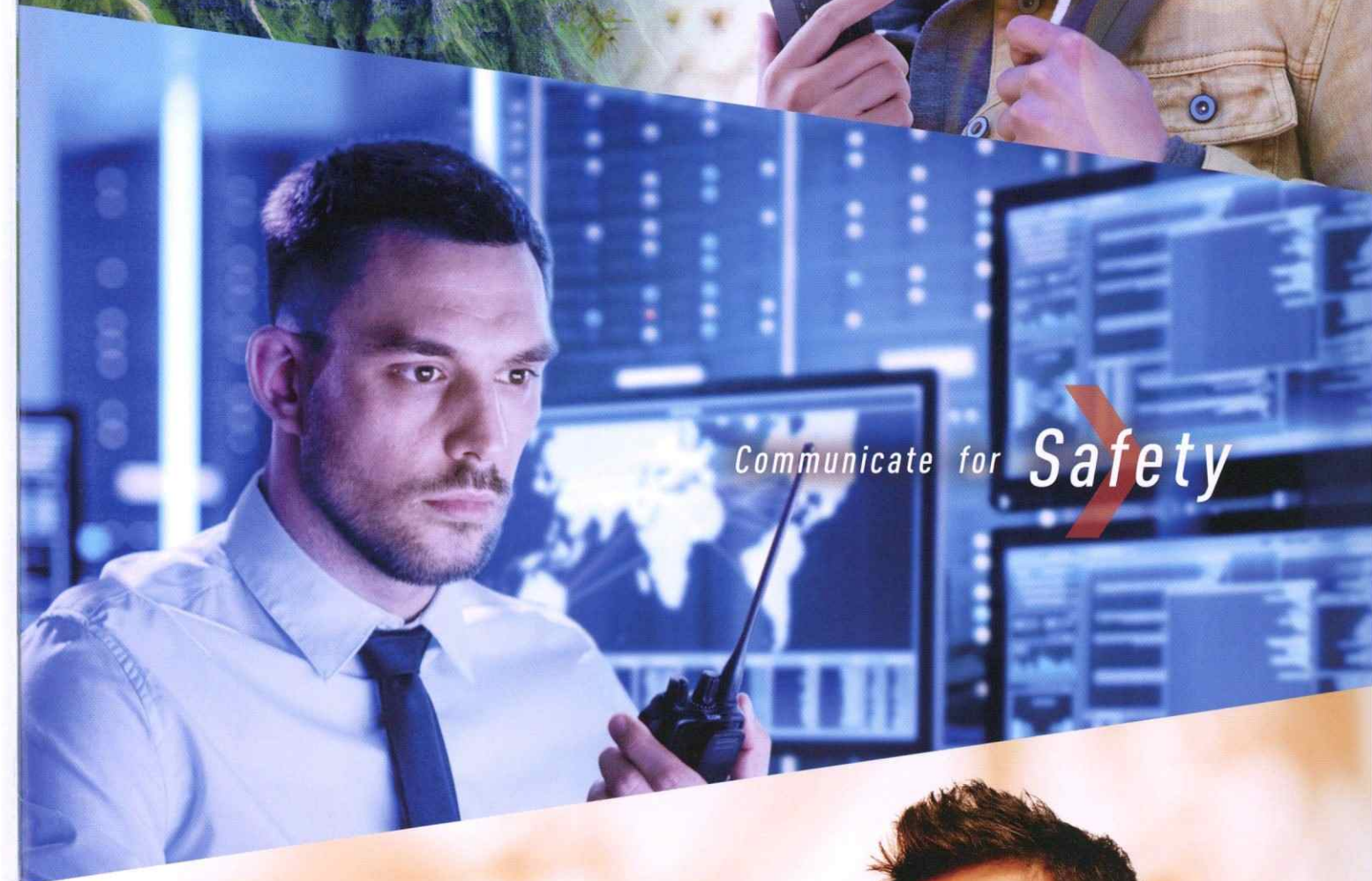


# 先進の無線通信技術で世界中をつなぎ、 人と社会を輝く未来へ

人と人をつなぐ。コミュニケーションツールは、社会の発展とともに  
多様な進化を遂げてきました。

中でも無線通信は、ほかのインフラに依存することなく、  
それらが普及していない場所での通信を可能にしています。

私たちアイコムは、無線通信機器をとおして  
都市部はもちろん、海へ、山へ、空へと事業領域を広げ、あらゆるコミュニケーションを、  
そして、人と社会の未来をつなぎ続けています。





# アイコム無線通信機器でシームレスなコミュニケーションを実現。

“楽しむ”から“ビジネス”まで。様々な場面で活躍するアイコムの豊富な製品ラインナップ。

アイコムでは、あらゆる分野のコミュニケーションをサポートするために、7つのカテゴリーに分類する製品群を展開し、様々なシーンでのつながりを切れ目なくカバー。専門性・安全性・利便性を追求するとともに、用途・距離・機能に応じた製品の数々を多彩にラインナップしています。



アマチュア無線機



陸上用無線機



海上用無線機



航空用無線機



IP無線機



ネットワーク機器



衛星通信

## FUN! マニアの心をくすぐる、楽しく愉快的な通信を

アイコムは無類の無線ファン集団。だからこそユーザー心理を掴み、ニーズに応えるだけでなく、ウォンツをカタチにするのが得意です。いつでも、どこでも、だれとでも。無線通信ならではの楽しさと可能性を追求しています。

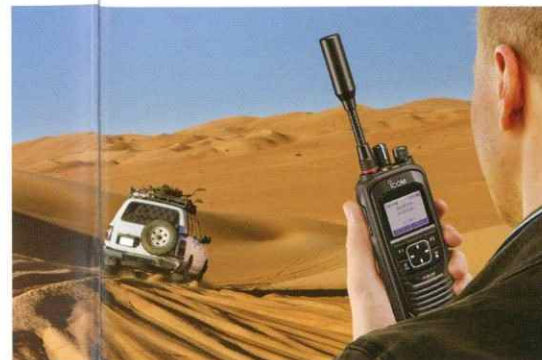
- 登山
- スキー
- ツーリング
- ドライブ
- スカイレジャー
- ヨットなど



## SAFETY! 社会の安全性を向上し、人々の暮らしを守る

無線通信は携帯電話と異なり場所を選びません。そのためインフラが普及していないエリアはもちろん、万一の災害時のライフラインとして機能するなど、社会の安全と暮らしを守ります。

- 公安
- 防災
- 鉄道
- 航空
- 病院
- 学校など



## SUCCESS! 業務の効率化や便利さでビジネスに成功を

無線通信の最たる特長は“同報”ができること。いち早く情報を共有できるため、業務における全体の進行などを多数が把握でき、適切なタイミングでの動きを可能に。効率的に、便利に。無線通信は、ビジネスを成功に導きます。

- 物流・工場
- 建設・工事
- ホテル
- 大型レジャー施設
- オフィスなど







業界に先駆けた高付加価値製品を生み出すアイコムのもノづくり思想

市場にないものを提案できる

理論を製品へと具現化する

創業以来、無線通信機器の常識に挑戦し続けてきたアイコム。業界の先をゆく画期的な機構や製品を生み出す、独創的な発想とフレキシブルな開発設計力を誇ります。

**独創性** × **技術力**

常に最高の技術者集団であれ。掲げている社にあるように、ものづくりに根づく技術力は、アイコムならではの。高度なソリューションと製品化を支えています。



設計  
スピリッツ



先進技術



シームレス



現地・現場  
主義

**社員半数以上を占める技術者集団が持つ  
市場に革新をもたらす設計スピリット**

アイコムは、いわば技術者集団。現在、技術者の割合は社員の過半数を占めています。私たちは創業時から貫いてきた技術重視の基本姿勢を崩すことなく、新技術の開発に積極的に取り組み、常に業界に先駆ける画期的な新製品をカタチにしています。そして、研鑽を重ね、真の技術者集団として次なる時代のニーズを見つめています。

**常に業界をリードする積極的な製品開発  
これまでiDASなどの通信方式を市場に投入**

創業以来、数々の“業界初”を手掛けてきたアイコム。創業当初から業界に先駆けた新技術の開発実績は数多く、それらすべてが失敗を恐れないチャレンジのたまもの。最近では、iDASなど新たな通信方式を市場に投入するほか、新技術RFダイレクト・サンプリング方式を採用し、高速リアルタイムスペクトラムスコープを実現しています。

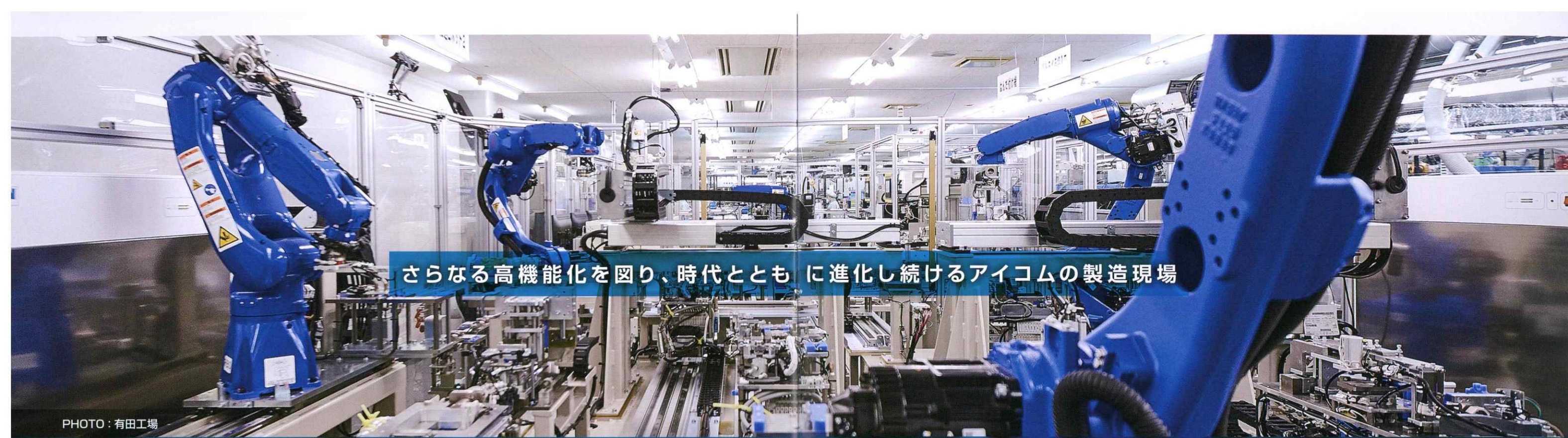
**IPやLTE、5G、無線LANなど  
あらゆる規格に対応する広範囲な製品展開**

多領域にわたる広範囲な製品展開のみならず、リモートやサテライトオフィスの運営にも適した内外の通信端末の開発など、次世代のニーズにも対応。用途や目的を踏まえて開発した多彩な無線通信機器をラインナップし、円滑でシームレスなコミュニケーション環境を構築します。

**ユーザーに寄り添った機器の実現のため  
価値の本質を捉える「現地・現場」主義**

最先端を誇るのではなく、常にユーザビリティを追求すること。創業以来変わらない現地・現場主義により、本質的なニーズを見極めた独創的かつ先進的な機器を続々と輩出。ユーザビリティのこだわりと発想、卓越した開発力を強みとするアイコムブランドは、世界で選ばれ続けています。





さらなる高機能化を図り、時代とともに進化し続けるアイコム製の製造現場

PHOTO：有田工場

高機能製品を早く市場に届けるため

ロボット設備導入による業務効率化を

# 国内製造

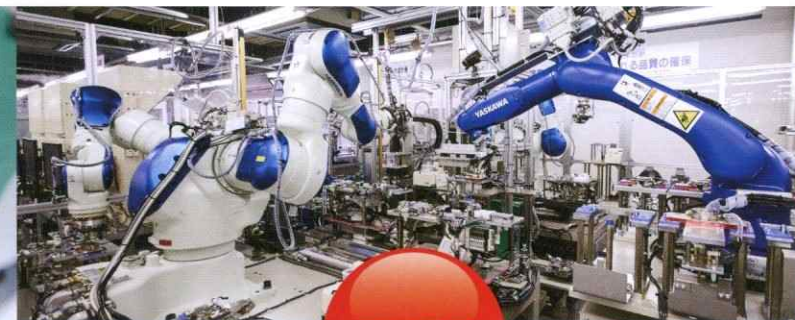
# 先進設備

アイコム製品の数々は、すべて日本生まれ。国内拠点による製品企画から出荷に至る生産体制と、厳格な品質管理が、アイコムの高い品質と信頼を支えています。

製造工程では、最先端のロボット設備を導入するなど、常に製造ラインを刷新。業務の効率化に努め、高精度で高品質な製品提供、多様なニーズへの対応を実現しています。



高機能  
高品質



先進設備



生産システム  
IPS



BCP対策

## メイド・イン・ジャパンが可能にする「五ゲン主義」による品質の作り込み

高品質を誇る製品の数々は、開発から試作、製品の製造ラインまでのすべてを日本国内で手掛けています。さらに、国内生産により現場・現物・現実・原理・原則での品質追求を可能に。厳格な品質管理のもとでの製品づくりによって高い品質と信頼性を実現し、日本製を誇る品質は、永きにわたるファンユーザーを魅了しています。

## ロボット導入の製造ラインを構築し、製造体制の連続稼働化、省人化を実現

製品づくりにおいてロボットが主体となる生産ラインの構築を推進。業界で初めて双腕ロボットを導入した無線通信機器完全自動組立てラインを構築。連続稼働を可能にすることで生産性を向上し、多品種少量のニーズにも対応。生産効率や省力・省人化など、工場のスマートファクトリー化に向けた取り組みを進めています。

## 品質生産性の向上やコスト最適化に寄与するアイコム独自の生産システム「IPS」を導入

アイコム独自の生産システム「IPS」を導入。生産工程に負荷をかけることで問題を抽出し、原因の究明、改善、効果を確認するスパイラルな生産システムにより、より確かで高い品質の製品づくりを可能にしています。生産効率の向上によるコストダウンにも寄与し、ユーザーメリットの追求に貢献しています。

## 非常事態や災害時でも安定稼働を可能にする有田工場・紀の川工場の2拠点生産体制

アイコムでは、和歌山県の有田工場と紀の川工場の2つの生産拠点を設け、震災など万が一の非常事態であっても安定稼働を可能にする生産体制を構築しています。止まることのない万全な供給体制のもと、先進的なトレンド技術を積極的に導入し、世の中になく製品づくりを実現しています。



# 日本から世界に広がるアイコムブランド

アイコムブランドは、国内はもとより、海を渡りグローバルに活躍の場を広げ続けています。これまでに培った、独自の開発力を活かした愉快的な技術により、お客様の通信環境を快適にし、明快なコミュニケーションで人を、世界をつないでいます。



## 国内市場

官民間問わず各方面から高い支持を獲得し、創業時より無線通信機器市場の拡大に寄与

官公庁や自治体、警備、物流、チェーンストア、イベント、さらには個人など、官民間問わず幅広いユーザーニーズに対応しています。さらに、旧来の無線通信からLTEやWi-Fiなどの様々な通信媒体を有し、それらを連携できるIoTの取り組みにも展開しています。品質マネジメントシステムISO9001を遵守し、より安全で、より安心な品質の提供と製品づくり環境の整備・改善に取り組んでいます。

- ISO認証
- ISO9001 (品質マネジメントシステム)
  - ISO14001 (環境マネジメントシステム)
  - ISO27001 (情報セキュリティ)



アイコム株式会社 本社(大阪市平野区)



和歌山アイコム 有田工場



和歌山アイコム 紀の川工場



アイコム アメリカ



アイコム オーストラリア

## 海外市場

アメリカ国防総省など各国の政府機関や公共機関に採用されるなど高い信頼性を誇る

世界的な規模でLTE回線を使用した業務用トランシーバー IP無線シリーズを投入するほか、LTEとデジタル無線をひとつのモデルで対応するハイブリッド無線通信機器の開発、LTEおよびIPインターフェイス機器を用いた異なるプロトコル機器の接続など、アイコム独自のユニークなソリューションにより支持を獲得し、世界の無線通信機器の進化を牽引。グローバルな情報社会の発展に貢献しています。

## 持続可能な開発目標「SDGs」に対するアイコムの取り組み

私たちアイコムは、2030年に向けて先進のコミュニケーションを提供し、安全で豊かな社会を創造し続けます。

2030年に向けた国際社会の共通目標「SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)」。アイコムでは、その実現に貢献するために「コミュニケーションで創る楽しい未来・愉快的な技術」という経営理念に基づき、経済・環境・社会の観点から17の目標のうち5つの目標を注力テーマとして掲げています。コミュニケーションで世界をつなぐ使命と、国際社会の一員としての責任を果たす取り組みを進めています。



## 経済

安心・安全のための製品づくりと復興支援

BCP対策として使える冗長性を備えた衛星トランシーバーや、お年寄りや地域の見守り活動を促進する地域コミュニティ無線など、暮らしの安全・安心のための製品づくりも推進。地震などの災害発生時、災害対策・復興支援として無線通信機器を無償で貸し出しています。

## 環境

資源の有効利用

グリーン調達基準に基づき、環境負荷の少ない部材や材料によって製品を製造。また、近年少なくなってきた「修理できる無線通信機器メーカー」として、故障品を新品交換するのではなく、部品単位で検査・修理を行い、資源の有効利用につなげています。

## 社会

働きがいのある社風づくり

工場のスマートファクトリー化の推進により、従業員をロボットの管理や修理部門に移し、生産性の向上とより良いカスタマーサービスの提供を目指しています。また、夏休みを社員が選択できるFSV<sup>®</sup>制度の導入や性別を問わない育児休暇取得を促進しています。

※FSV:Flexible Summer Vacation の略称





アイコム株式会社

<https://www.icom.co.jp/>



## 会社概要

---

COMPANY OUTLINE



■ 社 名 アイコム株式会社 (ICOM INCORPORATED)

■ 業 務 内 容 無線通信機器、ネットワーク機器等の製造、販売

■ 創 業 1954年4月

■ 資 本 金 70億8,122万円

■ 年 商 279億円(2021年3月期)

■ 従 業 員 数 1,014名(2021年3月期)

■ 主 要 取 引 銀 行 三菱UFJ銀行大阪営業部

広島銀行大阪支店

三井住友銀行難波支店

みずほ銀行大阪支店

■ 役 員 代表取締役会長 井上 徳 造

代表取締役社長 中 岡 洋 詞

取 締 役 小 路 山 憲 一

取 締 役 吉 澤 晴 幸

取 締 役 本 参 昭 文

取 締 役 村 上 洋 子

常 勤 監 査 役 瀬 戸 隆 幸

監 査 役 梅 本 弘

監 査 役 杉 本 勝 徳

執 行 役 員 田 邊 重 良

執 行 役 員 榎 本 芳 記

執 行 役 員 野 田 憲 一

執 行 役 員 中 谷 充 宏

執 行 役 員 長 谷 川 雅 啓

■ 関 係 会 社 和歌山アイコム株式会社

アイコム情報機器株式会社

アイコム アメリカ(米国 ワシントン州)

アイコム ヨーロッパ(ドイツ フランクフルト)

アイコム オーストラリア(オーストラリア ヴィクトリア州)

アイコム スペイン(スペイン バルセロナ市)

アイコム カナダ(カナダ ブリティッシュ・コロンビア州)

アイコム アメリカ ライセンスホールディング(米国 ワシントン州)

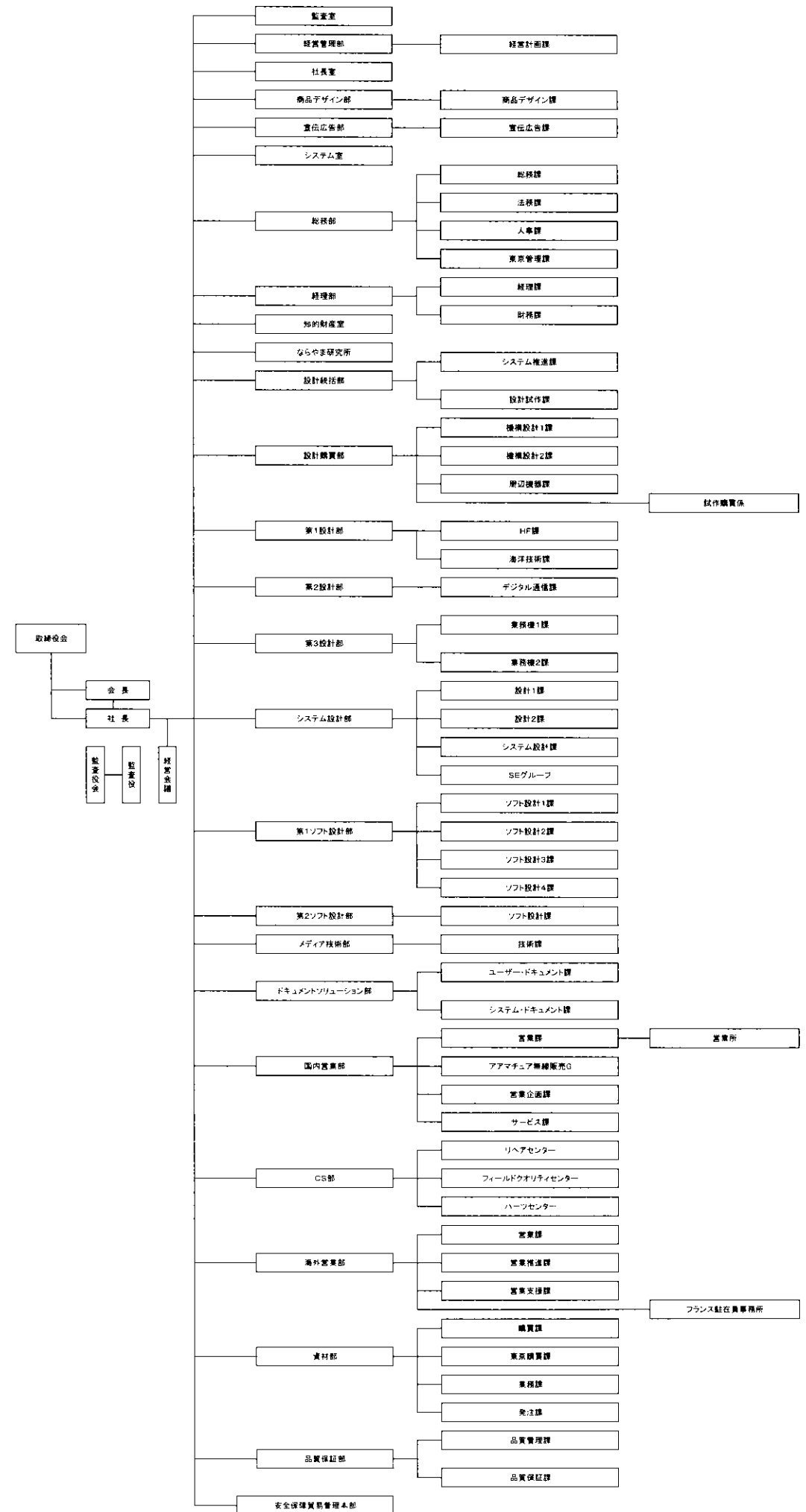
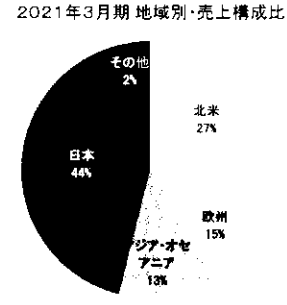
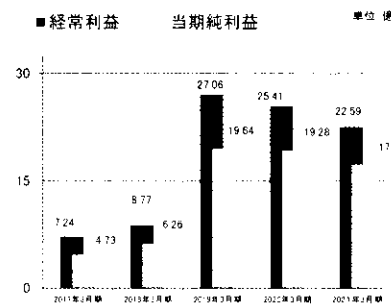
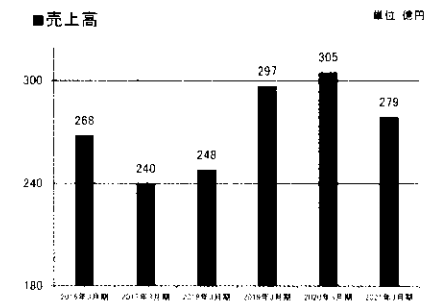
アイコム ブラジル(ブラジル ミナス・ジェライス州)

深圳信响(響)通信有限公司(中国 深圳市)

アイコム アジア(ベトナム ハノイ市)

■ 治 革

1954年(昭和29年) 4月 京都府相楽郡山城町大字上粕小字作り道16番地にて電子機器組立業 井上電機製作所を創業
1964年(昭和39年) 7月 株式会社 井上電機製作所を設立 代表取締役社長に井上徳造就任
1970年(昭和45年) 7月 大阪市平野区加美鞍作一丁目6番19号に本社新築移転 東京営業所新設
1975年(昭和50年) 6月 九州営業所新設
1976年(昭和51年) 12月 アイコム ヨーロッパを西ドイツ デュッセルドルフ市に設立
1977年(昭和52年) 6月 名古屋営業所新設
1978年(昭和53年) 6月 アイコム株式会社社名変更 8月 北海道営業所新設
1979年(昭和54年) 2月 広島営業所新設 9月 アイコム アメリカを米国 ワシントン州ベルビューに設立
1981年(昭和56年) 12月 仙台営業所新設
1982年(昭和57年) 9月 四国営業所新設 10月 アイコム オーストラリアをオーストラリア ヴィクトリア州に設立
1986年(昭和61年) 9月 平野工場竣工
1987年(昭和62年) 3月 東京にR&D発足
1988年(昭和63年) 3月 資本金6億9,100万円に増資 4月 和歌山アイコム株式会社設立
1990年(平成 2年) 3月 資本金9億5,350万円に増資 12月 大阪証券取引所市場第2部へ上場 資本金70億8,122万円に増資
1991年(平成 3年) 12月 資材センター新設
1994年(平成 6年) 11月 ならやま研究所竣工
1997年(平成 9年) 4月 アイコム スペインをスペイン バルセロナ市に設立
1998年(平成10年) 2月 台湾 台北市にアジア アイコム設立 4月 東京R&Dよりソリューション事業部に組織変更 9月 ISO 9001 認証を取得
1999年(平成11年) 2月 アイコム情報機器株式会社設立
2000年(平成12年) 9月 本社ビル竣工
2001年(平成13年) 1月 東京証券取引所市場第2部へ上場 3月 東京・大阪両証券取引所市場第1部へ上場
2003年(平成15年) 6月 ISO 14001 認証を取得
2006年(平成18年) 6月 代表取締役会長に井上徳造就任 代表取締役社長に福井勉就任
2009年(平成21年) 4月 紀の川工場竣工
2010年(平成22年) 9月 ISO 27001 認証を取得
2012年(平成24年) 5月 ブラジルにアイコム ブラジルを設置
2014年(平成26年) 7月 和歌山アイコム株式会社ISO 27001 認証を取得 中国深圳市に深圳信响(響)通信有限公司を設立
2017年(平成29年) 8月 代表取締役社長に播磨正隆就任
2020年(令和 2年) 4月 ベトナムにアイコムアジアを設立 8月 代表取締役会長兼社長に井上徳造就任
2021年(令和 3年) 6月 代表取締役社長に中岡洋詞就任





# アイコム株式会社

本 社 547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32 TEL 06-6793-5301  
FAX 06-6793-5305  
<https://www.icom.co.jp/>

- 営業所等 -

ならやま研究所 631-0801 奈良市左京6-5-7 TEL 0742-71-2911  
東京事業所 103-0007 東京都中央区日本橋浜町3-42-3 TEL 03-5645-6161  
住友不動産浜町ビル 8F, 9F  
東京営業所 135-0042 東京都江東区木場2-17-16 TEL 03-6240-3549  
ピサイド木場 5F  
北海道営業所 060-0063 札幌市中央区南三条西10-1001-5 TEL 011-206-8820  
仙台営業所 980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-6-18 TEL 022-281-8623  
名古屋営業所 460-0003 名古屋市中区錦1-4-25 TEL 052-253-5673  
大阪営業所 547-0004 大阪市平野区加美鞍作1-6-19 TEL 06-6793-0331  
広島営業所 730-0051 広島市中区大手町5-1-1 TEL 082-544-1717  
九州営業所 812-0018 福岡市博多区住吉2-2-1 TEL 092-409-3470

東京事業所 平野事業所 加美東事業所 加美事業所 加美南事業所 紀の川事業所